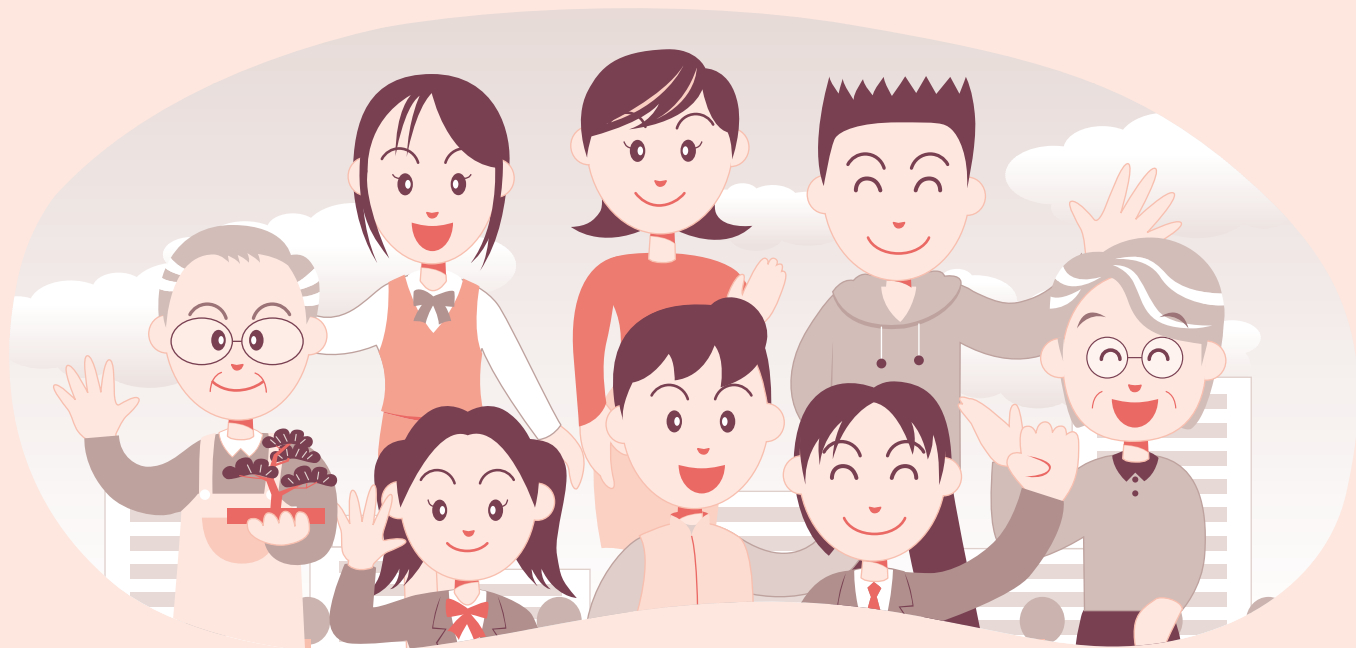


地域での男女共同参画社会づくりを助成・応援します

財 団 法 人 大 阪 府 人 権 協 会 で は

# 地域での「男女共同参画」

の取り組みに助成します。



財団法人大阪府人権協会では、「男女共同参画地域社会づくり支援事業」の一環として、各地域において男女共同参画地域社会づくりに向けた諸活動を行う団体と協働して事業を実施します。

特に、社会的援護を必要としていたり、従来の方法では情報が届きにくかった人たちを対象にした講座等の実施や、男女共同参画地域社会づくりに向けた地域の事業等について応援します。

※ここで「地域」とは、基本的に校区(小学校または中学校)とします。ただし、市町村を範囲とする場合も可とします。

**申請期間** 2006年3月28日(火)～4月28日(金)

## 申請の方法

■別紙申込書に必要事項を記入し、関係書類を添えて、4月28日までに財団法人大阪府人権協会に郵送で申し込んで下さい。  
(当日消印有効)

### 関係書類

- ①団体の概要がわかる資料
- ②団体の役員名簿及び会員数
- ③団体の事業計画及び予算書
- ④過去1年間の取り組みのチラシ等
- ⑤会員向け機関紙
- ⑥総会議案書

財団法人大阪府人権協会 人権支援部まで

〒556-0028 大阪市浪速区久保吉1-6-12大阪人権センター内

TEL 06-6568-2983 FAX 06-6568-2985



さい だん ほう じん おお さか 府 じん けん きょう かい  
財団法人 大阪府人権協会

# 「わたしらしく地域で生きる応援講座」 募 集 要 項

## 1. 事業内容

### (1) 事業内容

募集事業の内容は、地域で活動する団体等が実施する「男女共同参画」をテーマにし、「地域のつながりづくり」をめざす講座や学習会等の取り組みです。

また、講座や取り組みは、地域のいろいろな団体等と連携し、特にさまざまな人権課題を有する方々や情報が届きにくかった方々への呼びかけに工夫してください。

### (2) 実施主体

応募の対象となる事業実施主体は、大阪府内(大阪市、堺市含む)を活動領域にし、次の①～③のいずれかに該当するものとします。

- ①地域で日常的に「男女共同参画」をテーマに活動しているNPO等
- ②地域の高齢者、障害者、母子父子家庭等の当事者、住民組織などで、「男女共同参画」をテーマに取り組みもうとする団体等
- ③これから地域で「男女共同参画」に向けての推進役となって日常的に取り組みもうとする団体等

### (3) 実施期間

2007年3月31日までに終了する事業

### (4) 実施形態

- ①連続した講座・学習会、②複数のパネリストを招いてのシンポジウムや集会 等

## 2. 限度額及び対象経費

■限度額 15万円を限度に助成します。

■対象経費 印刷費(ポスター・チラシ・資料印刷代等)  
会場費(会場借り上げ料、備品使用料等)  
報償費(講師謝礼等)  
交通費(講師・事務局旅費等)  
事務費(切手代、消耗品費等)

## 3. 募集事業数

概ね20事業

## 4. 申請決定

大阪府人権協会の「男女共同参画地域社会づくり支援事業」企画委員会で審査・選考し決定します。なお、選考にあたっては新規性、男女共同参画の視点が位置づいているか等を考慮して決定します。審査結果については5月下旬頃に文書で通知します。

## 5. 事業報告等

- ①事業終了後、2週間以内に実施の際に配布した資料等を添えて、事業実績報告書を提出していただきます。
- ②当協会が開催する経験交流会に参加し、実践報告をしていただきます。

# 2006年度 「わたしらしく地域で生きる応援講座」申込書

(記入例)

団体名： ○○ネットワーク

代表者名： △△ △△ 印

事業名	男女共同参画社会を地域から
事業の概要 (内容)	※事業計画書または事業企画書を添付して下さい。  開催形態→[連続(5)回]シンポジウム]
事業の実施時期	2006年6月～12月
事業の目的及び効果 (目的)	男女共同参画地域社会づくりに向けて、様々な分野で活動されている方を講師に招き、女性のエンパワメントを図る。また、○○市でのネットワークを広げ、男女共同参画を推進したい。
(効果)	
事業費の総額	180,000円
助成金申請額	150,000円
申請団体の概要	組織名：○○ネットワーク 住所：大阪市浪速区久保吉1-6-12 代表者：△△△△ 担当者：○○○○ 連絡先：06-1234-5678 Mail：
団体・グループの概要 (設立の趣旨、主な活動分野・内容等を記入して下さい。役員名簿・会員数を添付して下さい。)	地域の女性を中心に人権問題をはじめ、男女共同参画について考えようと2002年4月に結成。現在、2週間に1度のペースで全体の集まりを持ち、会のすすめ方などについて意見交換を行っている。また、行政の主催する男女共同参画に関する学習会をはじめ、人権問題に関する学習や交流会を実施している。 また、活動を続けるため、フリーマーケットなどで活動費づくりも行っている。
これまでの主な活動実績(過去1年間の取り組み等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政主催の男女共同参画に関する学習会へ会員の派遣</li> <li>●男女共同参画に関する学習会の開催(連続講座)</li> <li>●活動費づくりのため、フリーマーケットに出店</li> </ul>

## 予算書計画

(収入の部)

科目	予算額	備考
申請額	150,000	
参加費	30,000	1,000×30人
その他	0	
合計	180,000	

(支出の部)

科目	予算額	備考
印刷費	30,000	チラシ、資料等
会場費	15,000	3,000×5日
報償費	100,000	20,000×5人
交通費	0	
事務費	5,000	切手、消耗品
保育費	30,000	3,000×2人×5日
合計	180,000	

■2004・2005年度の実践団体・テーマ一覧

団体名	テーマ
南大阪サポートネット	女性のためのコミュニティライター養成講座
大阪あのね	家族で傷つく人たちとの対話～お便り相談員養成講座
NPO法人 心のサポート・ステーション	「家族ってなあに」～シナリオをつくってみてわかる 私の生き方～
トーキングサークル・まいまい	響きあう心とことば～コミュニケーションをもっと豊かに～
交野さんかく座	大切な人なのに、なぜ？これってDVなの？！
グループ「てる」	「相談から見えてくる生きにくさ」を考えよう
メンズセンター	メンズセンター10周年に向けて～進捗と課題～
ぼちぼち行こうかプロジェクト	男女共同参画社会づくり基礎講座 男女共同参画で明るい未来を
とよなか人権文化まちづくり協会蛸池地域協議会	子育てに 男も女も関係あらへん！ー子育ての役割分担意識を考えるー
マーチの会	もっと私らしく伝えたい自己表現講座
ジェンダーフリーネットとよなか	女で変わるまつりごと
DV被害者を支援するゆるやかな市民ネットワーク	シンポジウム「あなたの身近にあるDVを考える」～子どもの問題行動の背景にDVが潜んでいるかも～
いずみヒューマンネット	地域社会のコミュニケーションづくりに役立つスキルアップ体験講座
ともぶち共和国	大人になる前に知っておきたい3つのこと
泉北おんなの大学	連続講座「女の人権と憲法」
わいわいぶんらんにくぐ	だいじょうぶ。ひとりじゃないから。
Top Forest(旧:夢工房あこ)	連続講座「私が離婚にゆらぐとき」～自分のために生きる、ということ～
ワンレボリューション	わたしのままでママになろう！子育て中のお母さんのための自己表現トレーニング
みっくす じゅうず	お互いをやさしく受けとめあう社会を創ろう～わたし・地域からはじめる男女共同参画社会～
小学生教育を守る会	親子で学ぶ連続男女共同参画トレーニング講座
北河内男女共同参画ネットワーク	創作劇・パネルディスカッション「ちょっと待って…このままでいいの？私」
子育て環境を考える会	「男女共同参画」に興味をいだいてもらう為の入口講座
シスターフード東大阪暴力被害女性を支援する会	公開講座「家族の中の暴力ってなあに？」
NPO法人 シーン	子どもへの人権教育を考えるための公開講座
オーク15	社会に生かすエンパワメント「学習の成果を地域に還元！」
HEAL(ホリスティック教育実践研究所)	男女共同参画視点をもつ地域リーダー養成事業
Queer and Women's Resource Center	LGBTIと家族
G-FRONT関西	セクシュアリティの観点・性的少数者の立場からの男女共同参画社会作りに対する提言
ウイズはんなん女と男委員会	与謝野晶子に学ぶ女性の生き方～お話と音楽～
エンパワーズ	からだの栄養セミナー
河内長野市人権協会	講演会「地域・職場でのそれぞれの役割」
田尻町人権協会	男女共同参画講演「コミュニケーションをもっと豊かに～人をひきつける魅力的な言葉」
枚方市人権協会	シンポジウム「ひと(女)とひと(男)が自分らしく生きるには！～みんなが輝いて生きるために～
部落解放同盟大阪府連合会女性部青年部	女性の人権について学ぶ連続講座
デフ・ワークス	「男らしさ」「女らしさ」って何？～自分らしく生きよう～
茨木市人権みなみ地域協議会	“男と女”関係さがしの旅～はじめの一歩～
部落解放堺地区母子家庭を守る会	男女共同参画社会を地域から

ドーンセンター情報ライブラリーでは、講師など人材情報の提供や講座企画のお手伝いをする情報相談を実施しています。

\* ドーンセンター(大阪府立女性総合センター)照会 先:06-6910-8616

■これまでに事業を活用いただいた方々(参加者等)の声

- 設立まもなく、財政基盤の全くないグループ。でもこのような素晴らしい会がもてたことを感謝しています。
- それぞれの活動の場をもつ市民の有志が企画し、行政の協力を得、また助成金を獲得でき、市民主催の講座を開くことができたのが大きな効果でした。
- 他市からの参加者もあり、ともに学ぶことで問題意識を共有したり、交流を深め相互理解ができました。
- 講座には幅広い年齢層からの参加が得られました。講座への参加動機は、テーマにひかれて、企画者に誘われて、当日見ておもしろそうだったからなどで、タイトルの付け方や企画した側の広報努力が実った結果となりました。
- この講座の受講生の方々が積極的に地域活動等に参加され、多くの人との出会いの中でコミュニケーション力をそれぞれ高められることと思います。
- 長い講座でしたが、多くの人が意識だけでなく実際の行動が変わっていったと成果や効果が語られた。
- 女性のエンパワメントや男女共同参画に関する企画を地域の啓発活動として自分たちなりに取り組んでいきたい。
- グループとしてメンバーを増やして、啓発・教育活動を続けていきたい。
- 男性の本音が聞けて参考になった。男性も女性同様にジェンダーに縛られ、社会の中で大変な思いをしているということが身近な問題として感じられました。